

令和6年度

業務報告書

公益財団法人 奈良県食肉公社

業 務 報 告 書 目 次

事業報告

- 〔1〕 事業の実施状況 1～3
- 〔2〕 役職員の異動状況 4

財務報告

- 〔1〕 貸借対照表 5
- 〔2〕 貸借対照表内訳表 6
- 〔3〕 正味財産増減計算書 7～8
- 〔4〕 正味財産増減計算書内訳表 9～10
- 〔5〕 財務諸表に対する注記 11～12
- 〔6〕 附属明細書 13
- 〔7〕 財産目録 14

監査報告 15

評議員・役員名簿 16

事業報告

〔1〕事業の実施状況

(1) 奈良県食肉センターの運営

公益財団法人として、畜産振興と県民生活の向上に寄与するという公益目的に沿って、平成2年に開場した食肉センターにおいて衛生的な食肉の供給と取引の適正化に関する事業を行ってきました。

平成25年4月からセンターの中核事業である「と畜事業」の直接実施を始めて12年が経過し、その間おおむね順調に事業を実施するとともに「施設の管理運営事業」を含め、効率的で透明性の高い運営に努めました。

と畜事業については、平成30年6月13日に公布された改正食品衛生法により、世界的に推奨されている食品の衛生管理手法である「H A C C P（ハサップ）」に沿った衛生管理が制度化され、奈良県食品衛生検査所との連携を図りながら、衛生管理設備等の改修及び経年劣化した設備の更新を積極的かつ計画的に進めました。

(2) 安全・安心なと畜事業の実施

県内唯一のと畜場として、安全・安心なと畜事業の実施に努めました。

センターの基幹施設で、枝肉を保管する上で最も重要な役割を担っている冷却設備17基については、平成29年度までに更新整備を実施しており、これにより食肉の適切な温度管理をおこなない品質の徹底管理に努めました。

併せて、奈良県食品衛生検査所等関係機関と連携して作成した「H A C C P」対応マニュアルに基づき、作業手順の確実な実践とその検証に取り組みました。

昨年度に引き続き令和6年度も、作業改善研修や現場実践による研修等を繰り返し実施するなど、職員の意識向上並びに衛生管理に対する共通認識を図りました。

食の安全・安心に対する消費者のニーズに応えるため、衛生管理に留意しながら、牛の品種・雌雄の別・飼育場所等の個体識別情報管理により、出生から飼育・流通までの履歴を把握できるトレーサビリティ（追跡可能制度）による管理を行いました。

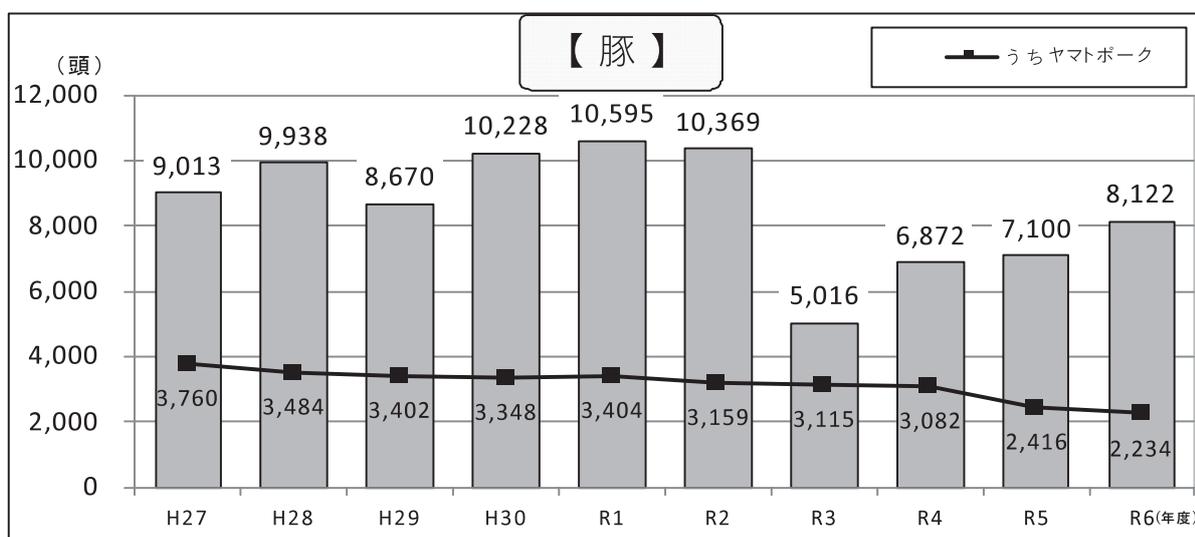
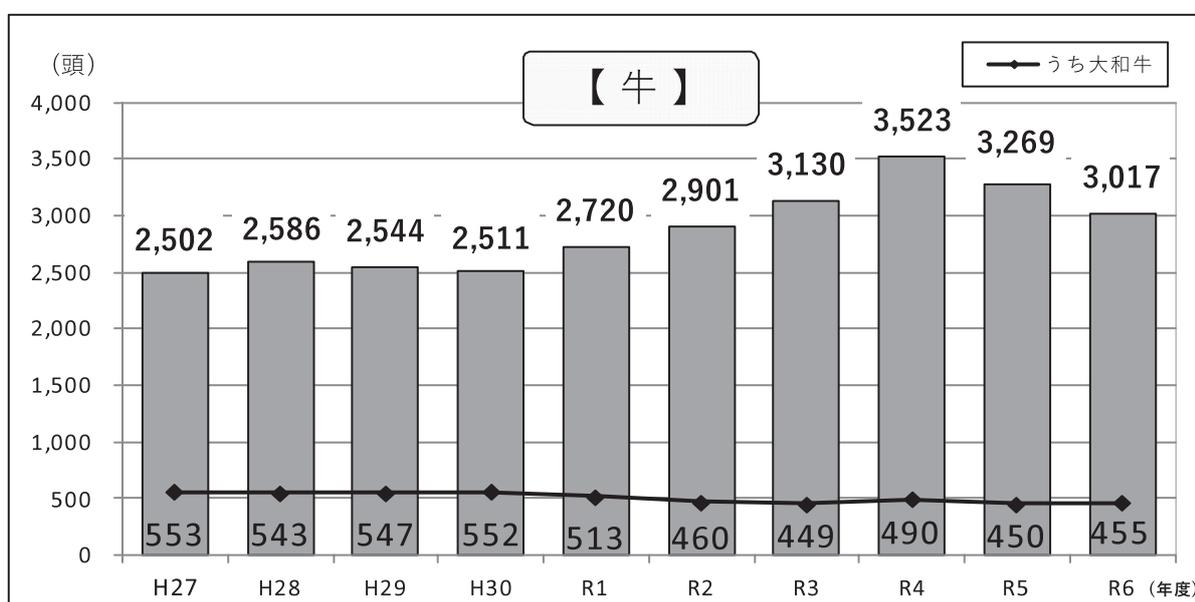
(3) 業務の状況

令和6年度については、牛3,017頭、豚8,122頭、馬12頭、めん羊4頭のと畜を行いました。

牛のと畜頭数は、前年度に比べ252頭の減少、豚のと畜頭数は、前年度に比べ1,022頭の増加となりました。

と畜頭数のうち、大和畜産ブランドである大和牛は455頭（前年度比 5頭増）、ヤマトポークは2,234頭（前年度比 182頭減）でした。

と畜頭数の推移



(4) 効率的で透明性の高い運営

県内唯一のと畜場として、と畜事業における衛生管理の強化を図り、消費者に対し安全・安心な食肉の供給を推し進めるとともに、県内外からの出荷者に対する出荷受入体制の利便性の向上を図り、と畜頭数の確保を目指しました。また、大和牛やヤマトポークのと畜場として、県が推進している大和畜産ブランドの供給に寄与しています。

費用が高額となる施設の設備更新については、一般財団法人畜産環境整備機構のリース事業を活用し、設備投資費用の支出を平準化することで年度毎の支出の軽減化を図りながら、施設の整備充実を進めています。平成27年度から平成29年度にかけて、センターの基幹設備である冷却設備を更新整備し、令和3年度には老朽化した受水槽と蒸気ボイラーを更新整備し、令和5年度にはせり機の更新を行いました。

(5) 施設・設備等の適切な維持管理

施設、機械等の設備の経年劣化に伴い、センター施設を適切に管理運営するための対応として、建築関係5件、と畜処理設備19件、電気設備9件、冷蔵・冷凍設備1件、その他設備1件の修繕等を行いました。

(6) 治水・環境対策等

センターの開場以来、周辺地域の環境保全を図るため、行政及び関係機関に加え地元自治会長（5地区）で構成する「奈良県食肉センター環境保全対策協議会」を設置し、毎年協議を行っています。令和6年度も8月に開催し、センター周辺の治水対策をはじめとする地域環境の保全を図るための協議を行いました。

また、地域に開かれたセンターとして多目的グラウンドを一般開放し、安全安心な食肉の生産過程を知ってもらうために、施設見学者の受入を実施しました。

(7) 奈良県食肉地方卸売市場の管理

卸売市場の業務については、当公社の許可を受けた民間事業者が行っています。

市場開設者として、市場の適正かつ健全な運営を確保するため、卸売業者及び買受人等の指導、監督に努めました。

卸売市場において、週3回の卸売により、牛2,385頭、豚2,357頭が上場され、売買取引されました。なお、令和6年9月～10月半ばには、格付員が不在となり、格付ができない時期がありましたが、関係機関及び関係者の皆様のご理解とご協力により卸売市場を維持し、取引頭数への大きな影響はありませんでした。

令和6年度の牛の平均価格は、1kg当たり1,508円（対前年度比1.9%増）で、豚の平

均価格は630円（対前年度比8.0%増）でした。

〔2〕 役職員の異動状況

役 職 員	令和5年度末	令和6年度末	令和6年度		備 考
			増	減	
理 事	9人	9人	2人	2人	
監 事	2人	2人	0人	0人	
職 員	28人	28人	0人	0人	

財 務 報 告

〔1〕 貸借対照表

令和7年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	17,520,701	18,007,925	△ 487,224
未収金	11,678,485	4,890,721	6,787,764
1年内返済予定長期貸付金	1,540,000	1,540,000	0
流動資産合計	30,739,186	24,438,646	6,300,540
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
土地	1,013,684,280	1,013,684,280	0
定期預金	163,315,720	163,315,720	0
基本財産合計	1,177,000,000	1,177,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	45,507,786	37,793,786	7,714,000
特定資産合計	45,507,786	37,793,786	7,714,000
(3) その他固定資産			
土地	1,245,356,042	1,245,356,042	0
建物	340,319,422	363,273,363	△ 22,953,941
構築物その他	226,330,248	239,491,130	△ 13,160,882
リース資産	117,029,067	149,271,447	△ 32,242,380
長期未収金	54,611,210	55,571,210	△ 960,000
長期貸付金	87,680,000	89,220,000	△ 1,540,000
貸倒引当金	△ 142,291,210	△ 144,791,210	2,500,000
その他固定資産合計	1,929,034,779	1,997,391,982	△ 68,357,203
固定資産合計	3,151,542,565	3,212,185,768	△ 60,643,203
資産合計	3,182,281,751	3,236,624,414	△ 54,342,663
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	69,653,810	63,405,806	6,248,004
賞与引当金	12,171,612	11,048,883	1,122,729
短期リース債務	27,781,416	27,781,416	0
預り金	1,364,790	1,291,029	73,761
流動負債合計	110,971,628	103,527,134	7,444,494
2. 固定負債			
長期リース債務	111,772,585	139,554,001	△ 27,781,416
退職給付引当金	62,726,256	51,989,656	10,736,600
固定負債合計	174,498,841	191,543,657	△ 17,044,816
負債合計	285,470,469	295,070,791	△ 9,600,322
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
農畜産業振興機構出捐金	377,000,000	377,000,000	0
県内市町村出捐金	50,000,000	50,000,000	0
県出捐金	750,000,000	750,000,000	0
指定正味財産合計	1,177,000,000	1,177,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	1,177,000,000	1,177,000,000	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
2. 一般正味財産	1,719,811,282	1,764,553,623	△ 44,742,341
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
正味財産合計	2,896,811,282	2,941,553,623	△ 44,742,341
負債及び正味財産合計	3,182,281,751	3,236,624,414	△ 54,342,663

〔2〕 貸借対照表内訳表

令和7年3月31日現在

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合 計
	公 1		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	16,754,240	766,461	17,520,701
未収金	9,339,689	2,338,796	11,678,485
1年内返済予定長期貸付金	0	1,540,000	1,540,000
流動資産合計	26,093,929	4,645,257	30,739,186
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
土地	1,013,684,280	0	1,013,684,280
定期預金	0	163,315,720	163,315,720
基本財産合計	1,013,684,280	163,315,720	1,177,000,000
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	45,507,786	0	45,507,786
特定資産合計	45,507,786	0	45,507,786
(3) その他固定資産			
土地	1,223,791,495	21,564,547	1,245,356,042
建物	331,911,175	8,408,247	340,319,422
構築物その他	226,016,864	313,384	226,330,248
リース資産	117,029,066	1	117,029,067
長期未収金	0	54,611,210	54,611,210
長期貸付金	0	87,680,000	87,680,000
貸倒引当金	0	△ 142,291,210	△ 142,291,210
その他固定資産合計	1,898,748,600	30,286,179	1,929,034,779
固定資産合計	2,957,940,666	193,601,899	3,151,542,565
資産合計	2,984,034,595	198,247,156	3,182,281,751
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	69,349,263	304,547	69,653,810
賞与引当金	11,100,229	1,071,383	12,171,612
短期リース債務	27,781,416	0	27,781,416
預り金	1,364,790	0	1,364,790
流動負債合計	109,595,698	1,375,930	110,971,628
2. 固定負債			
長期リース債務	111,772,585	0	111,772,585
退職給付引当金	62,726,256	0	62,726,256
固定負債合計	174,498,841	0	174,498,841
負債合計	284,094,539	1,375,930	285,470,469
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
農畜産業振興機構出捐金	377,000,000	0	377,000,000
県内市町村出捐金	0	50,000,000	50,000,000
県出捐金	636,684,280	113,315,720	750,000,000
指定正味財産合計	1,013,684,280	163,315,720	1,177,000,000
(うち基本財産への充当額)	1,013,684,280	163,315,720	1,177,000,000
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
2. 一般正味財産	1,686,255,776	33,555,506	1,719,811,282
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
正味財産合計	2,699,940,056	196,871,226	2,896,811,282
負債及び正味財産合計	2,984,034,595	198,247,156	3,182,281,751

〔3〕正味財産増減計算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1)経常収益			
①基本財産運用益	[21,323]	[15,338]	[5,985]
基本財産受取利息	21,323	15,338	5,985
②事業収益	[49,582,303]	[50,335,684]	[△ 753,381]
施設管理事業収益	2,919,378	2,740,650	178,728
と畜事業収益	30,618,504	31,369,865	△ 751,361
法人管理事業収益	16,044,421	16,225,169	△ 180,748
③受取補助金等	[413,556,000]	[397,134,000]	[16,422,000]
受取地方公共団体補助金	413,556,000	397,134,000	16,422,000
④雑収益	[1,111,474]	[1,002,307]	[109,167]
雑収益	1,111,474	1,002,307	109,167
経常収益計	464,271,100	448,487,329	15,783,771
(2)経常費用			
①事業費	[496,024,704]	[478,637,653]	[17,387,051]
役員報酬	3,776,934	3,713,114	63,820
給料手当	125,299,294	115,090,190	10,209,104
臨時雇賃金	0	0	0
退職給付費用	10,736,600	15,908,846	△ 5,172,246
法定福利費	22,188,855	21,249,618	939,237
旅費交通費	139,896	34,194	105,702
通信運搬費	229,779	228,528	1,251
消耗什器備品費	702,724	836,440	△ 133,716
消耗品費	8,219,841	9,861,685	△ 1,641,844
修繕費	12,273,222	14,790,780	△ 2,517,558
印刷製本費	405,461	300,342	105,119
光熱水料費	51,006,089	51,123,424	△ 117,335
賃借料	0	0	0
保険料	473,133	493,733	△ 20,600
租税公課	10,293,065	11,044,881	△ 751,816
委託費	156,876,606	156,351,435	525,171
役務費	217,700	219,500	△ 1,800
工事請負費	9,492,000	0	9,492,000
雑費	111,481	111,981	△ 500
補償補填及び賠償金	180,996	72,372	108,624
減価償却費	70,915,609	65,473,238	5,442,371
支払利息	1,385,190	1,700,627	△ 315,437
賞与引当金繰入	11,100,229	10,032,725	1,067,504
②管理費	[15,488,735]	[14,667,049]	[821,686]
役員報酬	692,876	681,166	11,710
給料手当	3,942,207	3,701,979	240,228
法定福利費	5,273,104	5,287,822	△ 14,718
旅費交通費	46,630	11,396	35,234
通信運搬費	127,273	239,968	△ 112,695
消耗什器備品費	0	0	0
消耗品費	384,938	401,684	△ 16,746
印刷製本費	64,875	48,055	16,820

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
光熱水料費	55,073	57,172	△ 2,099
賃借料	575,520	0	575,520
保険料	3,287	3,287	0
租税公課	642,545	574,929	67,616
支払負担金	2,021,720	2,021,720	0
役務費	148,033	107,464	40,569
雑費	10,849	10,889	△ 40
減価償却費	428,422	497,586	△ 69,164
支払利息	0	5,774	△ 5,774
賞与引当金繰入	1,071,383	1,016,158	55,225
経常費用計	511,513,439	493,304,702	18,208,737
当期経常増減額	△ 47,242,339	△ 44,817,373	△ 2,424,966
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
① 貸倒引当金戻入	2,500,000	2,500,000	0
経常外収益計	2,500,000	2,500,000	0
(2) 経常外費用			
① 固定資産除却損	[2]	[5]	[△ 3]
固定資産除却損	2	5	△ 3
経常外費用計	2	5	△ 3
当期経常外増減額	2,499,998	2,499,995	3
当期一般正味財産増減額	△ 44,742,341	△ 42,317,378	△ 2,424,963
一般正味財産期首残高	1,764,553,623	1,806,871,001	△ 42,317,378
一般正味財産期末残高	1,719,811,282	1,764,553,623	△ 44,742,341
II 指定正味財産増減の部			
① 一般正味財産への振替額	[0]	[0]	[0]
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	1,177,000,000	1,177,000,000	0
指定正味財産期末残高	1,177,000,000	1,177,000,000	0
III 正味財産期末残高	2,896,811,282	2,941,553,623	△ 44,742,341

〔４〕正味財産増減計算書内訳表

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合 計
	公 1		
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	0	21,323	21,323
基本財産受取利息	0	21,323	21,323
事業収益	38,193,017	11,389,286	49,582,303
施設管理事業収益	2,919,378	0	2,919,378
と畜事業収益	30,618,504	0	30,618,504
法人管理事業収益	4,655,135	11,389,286	16,044,421
受取補助金等	413,556,000	0	413,556,000
受取地方公共団体補助金	413,556,000	0	413,556,000
雑収益	45,352	1,066,122	1,111,474
雑収益	45,352	1,066,122	1,111,474
経常収益計	451,794,369	12,476,731	464,271,100
(2) 経常費用			
事業費	496,024,704	0	496,024,704
役員報酬	3,776,934	0	3,776,934
給料手当	125,299,294	0	125,299,294
臨時雇賃金	0	0	0
退職給付費用	10,736,600	0	10,736,600
法定福利費	22,188,855	0	22,188,855
旅費交通費	139,896	0	139,896
通信運搬費	229,779	0	229,779
消耗什器備品費	702,724	0	702,724
消耗品費	8,219,841	0	8,219,841
修繕費	12,273,222	0	12,273,222
印刷製本費	405,461	0	405,461
光熱水料費	51,006,089	0	51,006,089
賃借料	0	0	0
保険料	473,133	0	473,133
租税公課	10,293,065	0	10,293,065
委託費	156,876,606	0	156,876,606
役務費	217,700	0	217,700
工事請負費	9,492,000	0	9,492,000
雑費	111,481	0	111,481
補償補填及び賠償金	180,996	0	180,996
減価償却費	70,915,609	0	70,915,609
支払利息	1,385,190	0	1,385,190
賞与引当金繰入	11,100,229	0	11,100,229
管理費	0	15,488,735	15,488,735
役員報酬	0	692,876	692,876
給料手当	0	3,942,207	3,942,207
法定福利費	0	5,273,104	5,273,104
旅費交通費	0	46,630	46,630
通信運搬費	0	127,273	127,273
消耗什器備品費	0	0	0
消耗品費	0	384,938	384,938
印刷製本費	0	64,875	64,875
光熱水料費	0	55,073	55,073
賃借料	0	575,520	575,520
保険料	0	3,287	3,287
租税公課	0	642,545	642,545
支払負担金	0	2,021,720	2,021,720
役務費	0	148,033	148,033
雑費	0	10,849	10,849
減価償却費	0	428,422	428,422
支払利息	0	0	0

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合 計
	公 1		
賞与引当金繰入	0	1,071,383	1,071,383
経常費用計	496,024,704	15,488,735	511,513,439
当期経常増減額	△ 44,230,335	△ 3,012,004	△ 47,242,339
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
① 貸倒引当金戻入	0	2,500,000	2,500,000
経常外収益計	0	2,500,000	2,500,000
(2) 経常外費用			
① 固定資産除却損	1	1	2
固定資産除却損	1	1	2
経常外費用計	1	1	2
当期経常外増減額	△ 1	2,499,999	2,499,998
当期一般正味財産増減額	△ 44,230,336	△ 512,005	△ 44,742,341
一般正味財産期首残高	1,730,486,112	34,067,511	1,764,553,623
一般正味財産期末残高	1,686,255,776	33,555,506	1,719,811,282
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	1,013,684,280	163,315,720	1,177,000,000
指定正味財産期末残高	1,013,684,280	163,315,720	1,177,000,000
III 正味財産期末残高	2,699,940,056	196,871,226	2,896,811,282

1 公益目的事業会計

公 1

と畜場及び食肉市場を設置し、牛、豚のと畜及び冷蔵保管を行うとともに、施設の維持管理を行う。

- ① 施設管理事業
- ② BSE 対応施設維持管理事業
- ③ 衛生管理設備更新事業
- ④ と畜事業 等

2 法人会計

法人の管理事業

〔5〕財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却について
- ①建物、構築物その他
法人税法に定める定額法
 - ②リース資産
所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産
自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法によっている。
- (2) 引当金の計上基準について
- ①貸倒引当金
長期貸付金・長期未収金の貸倒れに備えるため、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。
 - ②賞与引当金
職員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき計上している。
 - ③退職給付引当金
職員の退職給付に備えるため、当期末退職給付の要支給額を計上している。過去勤務費用は、その発生時の職員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（15年）による定額法により、費用処理している。
- (3) 消費税等の会計処理について
消費税及び地方消費税の会計処理については、税込方式によるものとする。

2 基本財産及び特定資産の増減額とその残高

基本財産及び特定資産の増減額とその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
土地	1,013,684,280	0	0	1,013,684,280
定期預金	163,315,720	0	0	163,315,720
小計	1,177,000,000	0	0	1,177,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	37,793,786	7,714,000	0	45,507,786
小計	37,793,786	7,714,000	0	45,507,786
合計	1,214,793,786	7,714,000	0	1,222,507,786

- 3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳
基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
土地	1,013,684,280	1,013,684,280	0	0
定期預金	163,315,720	163,315,720	0	0
小計	1,177,000,000	1,177,000,000	0	0
特定資産				
退職給付引当資産	45,507,786	0	0	45,507,786
小計	45,507,786	0	0	45,507,786
合計	1,222,507,786	1,177,000,000	0	45,507,786

- 4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	1,120,371,443	780,052,021	340,319,422
構築物その他	1,250,216,422	1,023,886,174	226,330,248
リース資産	296,835,016	179,805,949	117,029,067
合 計	2,667,422,881	1,983,744,144	683,678,737

- 5 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及びその残高
補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期残高	貸借対照表上 の記載区分
(公財)奈良県食肉公社運営事業補助金	奈良県	0	413,556,000	413,556,000	0	
合計		0	413,556,000	413,556,000	0	

- 6 リース取引関係

①所有権移転ファイナンス・リース

 その他固定資産（機械及び装置）

 …冷却装置、セリ機械オンライン食肉市場システム、蒸気ボイラー及び受水槽

- 7 関連当事者との取引内容

 支配法人である奈良県との取引は、上記5「補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及びその残高」に記載のとおりである。

〔6〕 附属明細書

- 1 基本財産及び特定資産の明細
財務諸表に対する注記2に記載しており、省略している。
- 2 引当金の明細

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			目的使用	その他	
貸倒引当金	144,791,210	0	0	2,500,000	142,291,210
賞与引当金	11,048,883	12,171,612	11,048,883	0	12,171,612
退職給付引当金	51,989,656	10,736,600	0	0	62,726,256

・貸倒引当金の当期減少額「その他」は、差額補充法による戻入額。

〔7〕 財産目録

令和7年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	現金預金	普通預金 南都銀行中央市場支店	運転資金として	17,520,701
	未収金	奈良食肉 (株) 他	公益目的事業会計・法人会計における未収金	11,678,485
	1年内返済予定 長期貸付金	奈良食肉 (株)	過年度施設使用料未収分等 についての貸付金	1,540,000
流動資産合計				30,739,186
(固定資産)				
基本財産				
	土地	13,161.26㎡ 大和郡山市丹後庄町 475-1 他	公益目的事業に使用している。	1,013,684,280
特定資産	定期預金	南都銀行中央市場支店 奈良信用金庫筒井支店	定款に定められた財産であり、運用益を法人会計の財源として使用している。	163,315,720
	退職給付引当資産	普通預金 南都銀行中央市場支店	職員の退職引当資産	45,507,786
その他固定資産				
	土地	16,210.7㎡ 大和郡山市丹後庄町 475-1 他	公益目的事業及び法人管理運営に使用している。	1,245,356,042
	建物	4,454.55㎡ 大和郡山市丹後庄町 475-1 他 2階建	公益目的事業及び法人管理運営に使用している。	340,319,422
	構築物その他	構築物、機械及び装置 他 大和郡山市丹後庄町 475-1 他	公益目的事業及び法人管理運営に使用している。	226,330,248
	リース資産	機械及び装置 大和郡山市丹後庄町 475-1	公益目的事業及び法人管理運営に使用している。	117,029,067
	長期未収金、長期貸付金	奈良食肉 (株)	過年度施設使用料未収分等 についての貸付金	142,291,210
	貸倒引当金	奈良食肉 (株)	過年度施設使用料未収分等 についての貸付金	△ 142,291,210
固定資産合計				3,151,542,565
資産合計				3,182,281,751
(流動負債)				
	未払金	光熱水料費・事務経費等の未払金	公益目的事業会計・法人会計における未払金	69,653,810
	賞与引当金	支給見込額に基づき計上	職員への賞与	12,171,612
	短期リース債務	機械及び装置 大和郡山市丹後庄町 475-1	冷却装置、セリ機械オンライン食肉市場システム、蒸気ボイラー及び受水槽リース料	27,781,416
	預り金	社会保険料等預り金	職員からの預り金	1,364,790
流動負債合計				110,971,628
(固定負債)				
	長期リース債務	機械及び装置 大和郡山市丹後庄町 475-1	冷却装置、セリ機械オンライン食肉市場システム、蒸気ボイラー及び受水槽リース料	111,772,585
	退職給付引当金		職員の退職給付引当金	62,726,256
固定負債合計				174,498,841
負債合計				285,470,469
正味財産				2,896,811,282

監 査 報 告 書

令和7年5月21日

公益財団法人 奈良県食肉公社
理事長 福谷 健夫 様

公益財団法人 奈良県食肉公社

監事 平 岡 清 司 ⑩

監事 辰 巳 八栄子 ⑩

私たち監事は、令和6年4月1日から令和7年3月31日までの事業年度における事業報告、計算書類、これらの附属明細書その他理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。さらに会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表、貸借対照表内訳表、正味財産増減計算書、正味財産増減計算書内訳書、財務諸表に対する注記）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査の結果

(1)事業報告等の監査結果

- ①事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ②理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実はありません。

(2)計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録については、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

評議員・役員名簿

評議員

令和7年4月1日現在

役職名	氏名	現職
評議員	山口浩亨	奈良県食農部次長
評議員	塩見浩之	奈良県市長会・町村会常務理事
評議員	松井正剛	桜井市長
評議員	西本安博	安堵町長
評議員	大口龍太郎	(一社) 奈良県畜産会専務理事

役員

令和7年4月1日現在

役職名	氏名	現職
理事長	福谷健夫	奈良県副知事
副理事長	上田清	大和郡山市長
常務理事	中野泰寿	奈良県食農部長
常務理事	石原昌伸	
理事	通山雅司	奈良県医療政策局長
理事	金剛一智	宇陀市長
理事	伊藤収宜	御杖村長
理事	竹田芳弘	奈良県畜産農業協同組合代表理事組合長
理事	岡本善英	公認会計士
監事	平岡清司	五條市長
監事	辰巳八栄子	公認会計士

